

より実用的な状況を想定した pHコントロール試験（ボーケン法）を受付開始しました！

人の肌は弱酸性！人の肌は、健康なら弱酸性です。

しかし、人のかく汗は、健康状態や摂取した飲食物などの影響により、酸性に傾いたり、アルカリ性に傾いたりします。肌表面が弱酸性に保たれていないと、細菌が繁殖してしまうなど、多くの肌トラブルを引き起こす原因となります。

近年、スポーツ人口の増加や高齢化社会の進行、またコロナウイルス感染拡大に伴い、健康関連の市場は拡大し、「ヘルスケア」「美容・アンチエイジング」「清潔」をキーワードにしたもののニーズが高まっており、スポーツウエアや肌着などのpHコントロール機能を有した衣料が展開されています。

pHコントロールとは？

衣料品のpHを人の肌に近い数値にコントロールすることで、肌への刺激を軽減し、菌の繁殖の抑制や、防臭効果などが期待できる機能です。

近年、注目を集めているpHコントロール機能ですが、現在、pHコントロール効果の評価方法は各社まちまちで、統一的な評価法は確立されていません。

現在実施されている試験方法は多種多様ですが、実際の着用状況と異なっていたり、使用する試薬が汗成分を再現できていなかったり、と種々課題がありました。

そこで、ボーケンでは実際に着用した状況を想定した試験方法を開発しました。

ボーケン法の特徴

- ✓ 実際汗をかいた状況を想定した湿潤率での測定を行います。
- ✓ 試験溶液には人工汗液（JIS L 0848 準用）を使用します。
- ✓ 肌への影響を考慮し、肌との接触する生地表面の測定を行います。

これまでの試験方法と比べ、より実用的な状況で、より簡単に、より短時間で測定できる試験方法となりました！！

pHコントロール ボーケン法 試験概要

測定機器	HORIBA 0040-10D 半導体センサー付き ISFET 電極
試料サイズ	3×3cm
測定箇所	肌に接する箇所
試験溶液量	生地の重量に対して 200%湿潤
測定時間	生地に溶液を浸し 3 分後に測定
試験溶液	JIS 人工汗液準用 酸性 (pH4.5) JIS 人工汗液準用 アルカリ性 (pH10.0)



基準値

現状、pHコントロールの試験には明確な基準値がありません。
そのため、比較試験を推奨しています。
比較試験試料は試験試料の未加工品が望ましいです。



試験について動画でも
まとめてみたケン！
こちらの二次元バーコードから
是非見てほしいケン！



上記の内容についてご不明な点などございましたら、こちらまでお問い合わせください。

☎06-6577-0200

■大阪試験センター 担当者：東・小出
〒552-0021 大阪府大阪市港区築港1丁目6番24号

🐦 @boken1948

試験動画や豆知識など役立つ情報を発信しています！
みなさまのフォローお待ちしております！

